



8
 2019

主 題 (2 0 1 9 / 2 0 2 0)

国 際 会 長 : Building today for a better tomorrow. On the MOVE!
 「より良い明日のために今日を築く」 「さあ動こう！」

ア ジ ア 会 長 : Action! With Pride and Pleasure.
 「アクション！」 「誇りと喜びを持って」

西 日 本 区 理 事 : Be wind, Be light. Spirit and Purpose in our Lives.
 「風となれ、ひかりとなれ」「こころ豊かにあるために、輝くために」

中 西 部 長 : We can do it!
 「為せば成る！」

大 阪 ク ラ ブ 会 長 : Let's enjoy Y's Life!
 「楽しもうワイズライフ！」

会 長	脇 本	博	博
直前会長	脇 本	博	
副 会 長	清 水	汎	
	豊 島	正 利	
	森 嶋	弘 明	
書 記	北 村	知 三	
会 計	牟 大	盛	
ブリテン	清 水	汎	
連絡主事	濱 添	吉 生	

【今月の聖句】

「祈るときにも、あなたがたは偽善者のようであってはならない。偽善者たちは、人に見てもらおうと、会堂や大通りの角に立って祈りたがる。はっきり言うておく。彼らは既に報いを受けている。」

マタイによる福音書 6 章 5 節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

「人に見せるために」行う行為は、人間からの称賛を期待する行為であり、その業は神からいただくべき報いを、先に人から受けてしまうことになってしまいます。神からいただく報いとは、神がその人の業に対して、それに値するご褒美を与えるということです。そのような人に見せようとする善い行いは、「天の父のもとで」、報いをいただくことは出来ません。なぜなら、その業は人から報いをすでに受けてしまっているからです。

【巻頭雑感】

清水 汎

令和天皇の時代となりましたが、日本は天皇の王権が2600年以上継続しており、これは世界にも例を見ないことです。なぜこの王権が世界で我が国のみに続いているのか、一度その何故かを調べてみたいと思います。

天皇のそのような皇位の正当性を保証する原理が2つあると言われていています。1つは血縁原理途中で血縁の流れが切れることがなく続く血縁は、非常に重要な役割を果たしています。2つ目は、天皇霊の継承です。皇位の聖性は、代々の天皇の肉体を通して受け継がれてきた、天皇霊の普遍性に由来するとの考

え方です。ヨーロッパのイギリス王室、ロシアのロマノフ王朝、フランスのブルボン王室の場合でもこの2つの原理を継承し続けた例はありません。ヨーロッパの王権の場合、王位継承の正当性を保証するのは、血縁原理が主だったと言われていました。霊については、日本に比べて非常に希薄だったと言われていいます。日本の場合、血縁の継承、霊の継承の2本立ての原理で天皇制が続いて来たところに特徴があります。

天皇霊を継承するお祭りとして大嘗祭があります。明治憲法の元首制から戦後の象徴性に変わりましたが、天皇の交代の時、践祚の儀式が行われて三種の神器が引き継がれ、大嘗祭が11月に行われます。日本は縄文文化よりよろずの神が祭られ、信仰心の強い民でした。この習慣が国の神として天皇に継承されてきたものと思われまます。国民にとって天皇のことは畏れ多いことですが、この天皇霊によって国が一つに纏まってきて、安定的に血を流さず皇位が継承されてきたことは尊いことです。

明治期になってから、伊藤博文が憲法で皇室典範を制定し、天皇の崩御制を作り天皇が亡くなるまで天皇を続ける制度を作り、今回の天皇の退位は大変な問題でした。しかし上皇となられ円満に譲位をされたことは、国家国民のためよかったのではないかと思います。明治維新の時、天皇の立場を取り合うことで天下分け目の争いがあったためです。天皇制を維持することは、物的な争いを避け、精神的な纏まりをするためにも国民には必要なことと思われまます。

【8月納涼例会プログラム】(Youth Activities 強調月間)

と き：2019年9月10日(金) 19:00~20:30

(注：例月の例会日(第2火曜日)とは異なり、第2金曜日です)

ところ：大阪キャッスルホテル・天満橋 1F「カフェ・ルポール」

電話：06-6942-2041

(注：例年の上層階とは異なり、1階の「カフェ・ルポール」です)

会 費：4,000円

司会 脇本 博 会長

1. 開会の鐘 脇本 博 会長
2. クラブソング
3. ゲスト紹介
4. 「日々の糧」斉唱
5. 晚餐・納涼懇親会
会員・ビジター全員に話していただくとき
6. 誕生日・結婚記念日のお祝い
7. ニコニコ・インフォメーション・YMCAニュース
8. 閉会の鐘 脇本 博 会長

受 付：北村・清水民夫・崔メネット

- ★今月の誕生日：濱添 吉生（30）
- ★メネットさんお誕生日：森嶋 幸代（24）
- ★ご結婚記念日：濱添連絡主事（11）

【第2例会のご案内】

と き：2019年8月20日 19:00～21:00
 ところ：大阪土佐堀YMCA 703号室
 （変更になることもあります）

【7月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	12	8 (66.7)	1	1
広義会員	2	0	0	
計	14	8	1	1

☆ニコニコ献金； 7,000円

- ★メネット；脇本真知子メネット会長
- ★ゲスト；胡田（えびすだ）倫宏 様 （サポーター：前広島「I PRAY」NPO代表）

【7月KICK-OFF例会報告】

牟 大盛(クラブ会計・Yサユース・ドライバー・メール委員)

7月9日の今期最初の例会は、通常会長交代式のところ、脇本博会長の2期継続会長続投のため、KICK-OFF例会として、いわゆる総会形式の例会となりました。

脇本会長の開会点鐘、ワイズソングのあと、6月26日にご逝去された故條イサヨさんのご冥福を祈り、黙祷を捧げました。会長のご挨拶のなかで、5月の故尾和信孝メンに続いての訃報でなんとも残念ながら、故人のご遺志を継いで今期も励みたいとの心強いご決意を披露されました。

また、今年はパサデナへ藤岡メンのご令嬢（次女）の藤岡千春さんを送るようになったことや、HH国際キャンプ（KL）などの対外的YY活動などをご報告されました。

また、田尻忠邦メンへの西日本区からの英語通訳者としての委嘱状が参り、会長から授与されました。同時に、西日本区から大阪クラブへ、次のいくつかの表彰状が来たとの報告がありました。

- ①RBM献金優秀賞（8位） ②FF献金優秀賞（9位） ③BF優秀クラブ賞（5位） ④YES献金100%達成賞 ⑤ノンドロップクラブ賞 ⑥CS/FF/TOFトリプル全献金達成賞 ⑦CS献金100%達成賞 ⑧FF献金100%達成賞 ⑨TOF献金100%達成賞 ⑩RBM献金100%達成賞 ⑩Yサ・ユース献金優秀クラブ賞などです。

日々の糧の斉唱のあと、晚餐に入り、その後決算・予算と各事業委員長・委員の今期の計画や予定などを披露する時間をもちました。まず前期の決算ですが、昨年11月の創立90周年の大きな行事もありましたが、おかげをもって繰越決算ができ、無事承認を頂きました。清水汎監査から、YMCA事業を始め不可避な出費が多いが、EMCなどを通し経費削減と同時に安定した運営が望ましいとのご指摘でした。また、今期の予算審議については、ニコニコ献金から一般会計へ一部移行が不可避のところ、YY事業を従来通り推進しながらも経費削減に努力する必要があるとの総意で、無事承認されました。いずれにしても、会員減少のなか、EMCに尽力しクラブ運営を安定させる事は、会計の側面は勿論、クラブ活性化の上でも喫緊の課題であることは自明な事と言えます。

Yサ・ユース事業として、10月19日に六甲山Yにて、設備整備事業とYYYフォーラム開催をお知らせしました。脇本博国際交流事業委員長から、パサデナクラブに藤岡千春さんを、7月31日から8月25日まで交換ホームステイとして派遣し、その間8月3日から10日までのアメリカのYMCAサマーキャンプに参加されるとの事です。また、7月20日～21日のアジア大会では、IBC交流も行う旨お話がありました。田尻メンからは、夏休み中に六甲YMCAで持たれるGYC (Global Youth Conference) にアジアを中心としたユースが集い研修をもち、昨年パサデナからホームステイで大阪クラブ会員宅に来られた、ミス アシュレイさんも、スタッフとして参加されるとの事でした。また、植野正弘メンからは、7月～8月にかけてアメリカからの中学生バスケットチームの来阪と交流がある旨ご説明がありました。末岡祥弘メン(学校法人 大阪Y理事長)からは、4月開講の水都国際中・高等学校の運営が順調の旨、ご報告がありました。濱添吉生連絡主事からは、クラブ例会には一人でも多くのYの職員を招待し、ワイズ理解につなげたい。また、「安全の日」へのご理解、ご協力のお話があり、クラブとして献金をいたしました。脇本真知子メネットからは、少ない人数ながら9月のメネット月間始め、クラブ活性化にご協力する旨お話がございました。また、清水汎ブリテン委員長からは、各種記事が減少しており、会員皆様のどんな記事でも大歓迎とのお話でした。

遅れてご出席された藤岡宏樹メンからは、今年8月KLで開催のHH国際キャンプの参加キャンパーは4名、リーダーなど総数8名で参加との報告でした。最後に、ゲストの胡田倫宏さんから、自己紹介とともにご自身、理事職の広島原爆祈禱会の「I PRAY」の行事についてのアピールがございました。

前期1年間の皆勤賞・精勤賞の名簿発表の後、拍手で祝いました。誕生日お祝いとニコニコ献金のあと、今期も一致団結してクラブ運営をすることを祈念して、脇本会長の閉会点鐘で、無事キックオフ例会が終了しました。



【7月第2例会・役員会報告】

書記代理 牟 大盛

日時：2019年7月16日（火） 19:00～20:30

場所：大阪YMCA 701号室

出席者：脇本博会長、田尻忠邦メン、牟大盛メン

協議事項：

1) ー8月納涼例会の件；(YOUTH、Activities)

8月9日（金） 場所；キャッスルホテル1F「カフェ・ルポール」 会費：4千円

*注意：毎月の例会日（第2火曜日）とは異なり、第2金曜日です。

昨年度から盆休み期間などを考慮して第2火曜日ではなく前週の金曜日（9日）に行く。

*開始時間は「午後7時から」にする。

*内容はフリードリンクの納涼例会、その他懇親内容は、フリートーキングとする。

*参加者：HHリーダー会メンバーや Miss Ashley Gardea（招待）、他クラブビジターも歓迎！

*司会：脇本会長 受付：北村・清水民夫・崔メネット

ー9月例会の件；メネット月間

例会内容：小川健一郎総主事 演題「YMCAの現状とチャレンジ」

司会：脇本メネット 受付：崔メネット

ー10月例会；田尻メンから講師を推薦していただく。

ー11月例会の講師について；脇本会長のご友人 西野洋治さんに確定した。

ー12月クリスマス例会について・・・

①茨木クラブと西クラブとの合同開催、ホストは西クラブ

②日時 12/12（木） 7:00PM～

③場所 クライトンホテル その他詳細は未詳（後日報告）

2) その他協議事項

① 他クラブ周年記念例会について

・今年創立70周年を迎える熊本クラブ（チャーター月8月）と和歌山クラブ（同12月）
ー祝電とご祝儀を共に送る。

② 部会その他イベントの件；

ーアジア太平洋地域大会 仙台（東西日本区主催） 7月19日（金）～21日（日）

参加申し込み： 脇本会長、清水（汎）メン、小川メン、田尻メン、脇本メネット

ー*「土佐堀サマーセミナー」7月28日（日）9:00AM～16:30PM

申し込みは6/29（土） AM10:00～

ー*”Global Youth Conference” 8月6日（火）～9日（金）

Miss Ashley Gardea さんは、スタッフで参加。

ー8月3日（土）～9日（金） HH国際キャンプ 場所：クアラルンプール、ペナン

:大阪クラブ、HH基金から、20万円を大阪YMCAに国際キャンプ支援金として拠出する。

（9月以後の部会、YMCAのイベントについて、スケジュールを別紙に表示）

ー10月19日（土） 「YYフォーラム」（六甲山YMCA）

*参加者募集；YYYフォーラム兼 六甲山YMCA設備整備事業を実施します。

— 11月4日(月・祝) 土佐堀カーニバル

*今年も例年通り、カレー販売とし、シンエイフードへご準備をお願いする。

③ ブリテン編集の件

・聖句と聖句に寄せて

・例会報告：7月牟(済) 8月植野 9月崔メネ 10月濱添 11月藤岡 12月末岡

④ パサディナクラブ留学生派遣について

・藤岡千春さんを、7月31日～8月25日派遣する。

・その間8月3日～10日 アメリカのYMCAサマーキャンプに参加する。

・大阪クラブから、誕生祝いのスプーンとフォーク、15個をお土産とする。

⑤ その他

*9月以後の部会、YMCAのイベント (*印は大阪土佐堀YMCA行事)

9/01(日) 京都部部会(Hオークラ(京都))(14時受付15時開会)

9/07(土) びわこ部部会(Hニューオウミ)(10:00～15:30)(登録費:9,000円)

9/08(日) 中部部会(名鉄ニューグランドホテル)(12:30～17:00)(会費:10,000円)

9/16(月・祝) 阪和部部会(シティプラザ(大阪))(シティプラザ大阪)

9/21(土) 九州部部会(玉名温泉 ホテルしらさぎ)

9/23(月・祝) チャリティラン 場所:鶴見緑地

—とさぼり保育園チームとHH・グローバル混成チーム支援(2チーム支援)

9/28(土) 瀬戸山陰部&六甲部部会(神戸ベイシェラトンH& Towers(13:00～17:00))(1万円)

10/05(土) 中西部部会(茨木スカイレストラン)

10/09(水) 中西部・Yチャリティゴルフコンペ

10/19(土) YYフォーラム(六甲YMCA)

10/26(土) 西中国部部会(グランドプリンスホテル広島)(12時受付 13:00開始)(10,000円)

*11/04(月・祝) 土佐堀カーニバル

*11/23(土) 大阪YMCA大会

*12/06(金) 土佐堀Yクリスマスコンサート

*12/21(土) 土佐堀Yユースリーダーの日の集い

2020年

1/11(土) 中西部合同新年会

2/01(土) 土佐堀Yチャリティボーリング大会

2/22(土) 神戸クラブ創立90周年記念例会(ANAクラウンプラザH)(2:00PM～)

2/ (未定) 中西部メネットアワー

5/05(火・祝) 京都ウエストクラブ創立40周年記念例会(京都国際会館)

6/13(土)～6/14(日) 西日本区大会(大津市民会館/琵琶湖H)

【第28回アジア太平洋地域大会に出席して】

脇本 博

7月19日金曜日、仙台で開催されました。仕事の関係上、開会式は出席できませんでした。現地に2

時30分に到着し、基調講演から参加しました。外務省、宮城県、仙台市の3行政部門が後援する公開講演で県知事の村井嘉浩さんの『東日本大震災からの復興と防災への取り組み』というタイトルのお話でした。知事さんの立場からの講演ですから、内容は多岐にわたりますので、詳細ではなく私の感じた事を報告します。

2011年3月11日2時46分、多くの尊い人命を奪った地震、津波被害の映像が映写され、改めて自然災害の甚大さが思い起こされました。2万人近くの犠牲者を出し、今尚1300名の行方不明者が居られるとのこと、悲しみを禁じ得ません。自衛隊が昨年大々的に海陸ともに実施し不明者を捜索したところ、何一つの手がかりも掴めなかったそうで、捜索はこれで打ち切りということになりました。「ここまで懸命に探してくれてありがとう。ようやく諦めがつかしました。」というご遺族の言葉が余計に涙を誘います。

漁業、農業などの地場産業の復興の為、国に働きかけての法令の改正などに奔走し、多くの困難な状況のなかでの、産業復興事業の進捗状況が語られました。一番印象に残ったことは、復興はしても、東北各県が被災して製品を出荷出来ない間に、購買者は他の販路から製品を仕入れるようになっていて、被災県がようやく生産物や製品を出荷できるようになったにも拘わらず販路が途絶えてしまって、新たに顧客を探さなければならないという状況がまだ続いているということでした。国民から復興税が徴収されているとは言うものの、これで良とするのではなく、地場産業復興支援のために、東北の産物を購入するのも大変大事な応援と思います。以前中西部で復興支援事業として、東北の物産展を開催したことは大変意味のあった事と思います。

続いて講演2として危機管理教育研究所代表の国東信江さんの「あなたの子供を災害から守る方法」、家庭、学校などで家具や収納庫から身を守る方法とか、本棚から本が転がり落ちて当たりどころが悪くて絶命した人がいたとか、災害時には信じられない事故が多発します。いろいろな災害を避けるノウハウを教えてくださいました。また国の機関である地震調査研究推進本部の地震情報は皆さん注目して下さいとのことでした。今回の東日本大震災についての予知情報が出ていたそうです。

ワイズ、YMCAアワーでは、仙台YMCAの総主事の村井伸夫さんの「各地での災害支援レポート」の発表がありました。全国からのYとワイズメンの応援に対して感謝を述べられました。被災者に同情しての支援ではなく、被災者に寄り添って、被災者をリスペクトして支援してくれた皆様の気持ちが大変嬉しかったと、時には言葉を詰まらせながらお話されました。

講演会も終了し、夕刻より有名な「青葉城恋歌」のさとう宗幸のミニコンサートが開演しました。「有り難う」、「復興の歌？」など数曲楽しませていただきました。直前アジア太平洋地域会長主催の晩餐会が開宴しました。日本YMCA同盟総主事の神崎清一さんの歓迎挨拶に始まり、役員がたの食前感謝の言葉、乾杯と続きお酒と食事を堪能しました。懐かしい台北アルファクラブの皆さまと再会し、エールを交歓しました。

2日目はバスツアーです。4つのコースが用意されていました。私は福島第1原発コースを選択しました。高速道路には電光掲示板があります。数字が出ているのですが、スピード違反の電光掲示板ではなく、何々シーベルト/h という放射能の強さを表す掲示板に大抵の人は驚かされるようです。また、道路沿いから見られる遠景には沢山の汚染土壌を入れた大きなバッグが、誰も耕すことのなくなった畑や水田あとに整然と積まれて中間施設への移動を待っている光景は何とも形容しがたいです。

原発周辺は立ち入り禁止区域ですから、廃墟となった原発は見ることは出来ませんでした。飯館村出

身のガイドさんや福島市の南側に位置する郡山市の木田牧師、福島市の渡辺牧師の貴重なお話をここに書き切れないほど伺いました。放射能汚染は原発周辺より風の影響で西側の福島の方が酷いこと。行政は放射能測定機器を出来るだけ感度の高いところから低いところに移設する傾向があるとのこと。原発事故のあとスピーディーという放射能監視のデータから、もっと広範囲の地域から避難しなければならない状況であることを外国の機関から知らされたにも拘わらず、政府はその勧告を無視し小範囲の地域に留めていて、数日後、慌てて広範囲の避難命令を出したこと。子供達にどのような食材を選べば良いか、まるで人体実験をさせられているように感じている母親も少なくないこと。避難先でいじめに遭う子供もいることなど、最初の政府の対応のまずさから住人の不信感が拭えていないような話を聞きました。また放射能汚染の飼料を摂取したために家族同様に育てて一緒に暮らしていた乳牛が屠殺処分され、その悲嘆と生活の糧を奪われたために自殺に至った小規模畜産農家の老夫婦の話など、悲しくて切ないお話もありました。

津波被害と原発被害を同時に被った浪江町に案内されました。海岸ベリの土地全体が雑草の生える原野になっていました。津波は第3波が一番ひどかったそうです。3波が来る前に原発事故で避難命令が出たため救助活動がままならず、多くの犠牲者がでたそうです。荒れた原野にぽつんと立つ請戸小学校を見てきました。屋外階段の一番上（10mくらいでしょうか）にある時計が3時40分で止まっていました。これはもともと津波を意識して避難場所として造られた大きな屋外階段です。この階段に上がって津波を避けようとしても無理だったでしょう。津波が到達した時間で時計が止まっていました。校長先生は以前からハザードマップを見ていて、避難場所を2～3キロ先の山に決めておられたそうです。地震と同時に児童全員86名を校庭に集合させ、一人の脱落者もなく畦道を走り抜け山に向かって避難したそうです。全員無事で良かったです。

原発事故で避難したあと、避難解除を受けて町や村に帰って来た住民は1割もありません。町や村として成り立ちません。今の住人は大抵建設、土木を主とする復興事業の作業員のアパートが多くみられます。富岡の話ですが住民が少なくなって子供も減り、4つの小学校が一つに統合されたそうです。避難民の住民登録はどこにしているか？それは避難先ではありません。元の住所地です。そこに住民がいなくても登録地に国から地方交付税や復興資金が潤沢に出て、それを何に遣っているかという箱物の建設です。立派な体育館や役場が新築されグラウンドも整備され、住民も少ないのに一体だれが使うのだろうか？昔、ふるさと創生と言って金をばらまいた時代もあったが、それがほんとに国民、住民の役にたったのだろうか？これからの維持費はどうするのだろうかという現地のガイドさんの生の声も聞きました。いろいろな問題があるようです。再度現地を訪問して現地のありのままの姿を見てほしいとの案内の方達の声が忘れられません。

2日目の晚餐は田中アジア太平洋地域会長主催です。東北の美味しいお酒と食事を皆さんと楽しみました。お名残惜しく閉会となりましたが、台北アルファクラブ、東京クラブ、京都キャピタルクラブ、大阪クラブが寄って場所を変えてIBC交流会となりました。おそらく東京クラブさんが音頭を取って下さったと思いますが、台北アルファのリーさんが私に案内をくれましたので、田尻、豊島、脇本夫婦が参加しました。元理事の仁科さんもおいでになっていました。

3日目は仕事もあり参加せずに、朝一番の飛行機で帰阪しました。

大阪ワイズの仲間にしていただいて25年になるのですが、このような国際大会に参加したのは初めてです。大変有意義で貴重で、しかも楽しい時間をすごさせていただきました。クラブの例会も大事です

が、このような国際会議に出席して、見分を広め、さまざまな思いや考えを持つことが出来るのもワイズなればこそ。このような立派な会を主催された田中博之会長、東日本区、北東部の皆様に感謝申し上げます。世界的組織であるYMCAとワイズメンの底力、それに連なる人々の友情と連帯を心に留めて帰阪しました。中西部からも大勢の参加がありました。会全体では650人強の参加だったと思います。大阪クラブからは小川、清水、田尻、豊島、脇本、脇本メネットが参加しました。（敬称略 文責 脇本博）



【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第316回早天祈祷会☆

日時…2019年8月23日（金） 7:30～8:30

証し…ト田 啓三さん（大阪YMCA役員）

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

【CSより】 大阪クラブのホームレスCS支援事業コーナーです。

献品は下記住所にお願いします。（衣類は男性用をお願いします）

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区菘之茶屋2-5-23

Tel: (06) 6631-2169

大阪ワイズメンズクラブ会費お振込のご案内

クラブ会計 牟大盛

ご苦労様です。ワイズダムへのご奉仕感謝申し上げます。

毎年7月からワイズの新年度となります。

つきましては、今期の前期（半期）の会費 35千円または
全期 7万円を次の口座にお振込み願います。

尚、広義会員は、全期 25千円です。

記

関西みらい銀行（旧：近畿大阪銀行） 鶴見支店

普通預金 口座番号 0536140

名義； 牟 大盛（モウ テエソン）

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

晴耕雨読 昼寝も付いた 定年後

賞味期限 過ぎて夫婦に 味が出る

一切が 成り行き任せ 老いの日々

プロかアマか 判らないのが 社会人

ますぐに 飛ぶようになったら 距離でない

仙台に アジアの友が ワイズの輪

【編集後記】

6月7月は何かと集まりがあり、会員同士の交流があり、久しぶりの友との出会いにワイズの良さを感じます。時代の流れが激しく、友の消息が確認でき、安心できるとともに、いつまでも平和が続くよう祈りたいものです。

（編集委員：清水 汎）